

◎純利益 3千4百万円（給水収益は0.4%減少したが、黒字を確保）

業務概要

地下水採取による地盤沈下の防止と産業基盤の整備を図るため、工業用水を給水。

○給水区域

草加市、八潮市、蕨市及び戸田市の全域並びにさいたま市及び川口市の一部（工業用水法による地下水汲み上げ規制区域である県南東部地域）

○給水事業所数 148事業所（前年度 146事業所 +2）

○料金単価 22円53銭 /m³

○給水契約水量 6,651万m³

（前年度 6,653万m³ △0.03%）

○企業債残高 1億7千5百万円（前年度比 △35.2%）

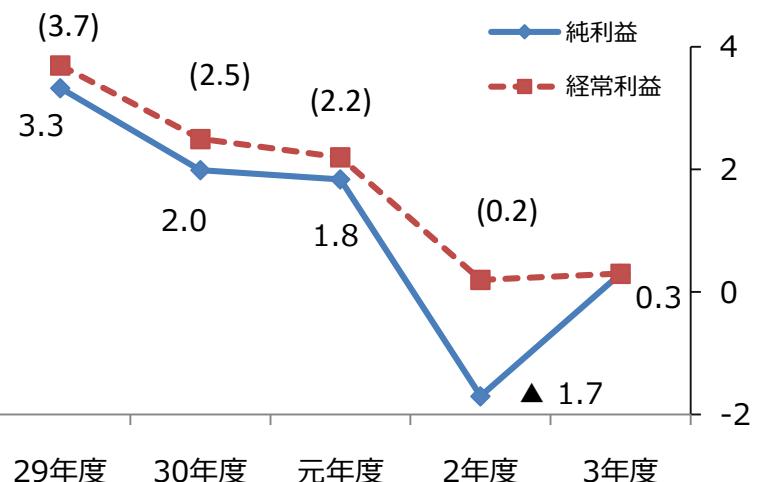
決算概要

単位：百万円

	3年度	2年度	増減額	増減率(%)
事業収益 (うち給水収益)	1,892 (1,553)	1,791 (1,558)	101 (△5)	5.7 (△0.4)
事業費用	1,858	1,962	△104	△5.3
純利益(△は純損失)	34	△171	205	—
うち経常利益	32	22	10	46.1

・ 令和3年度は、排水処理施設の解体に伴う撤去費が増加したが、委託料の減等により、経常利益は1千万円増加した。

純利益及び経常利益の推移（単位：億円）



- ・ 給水収益の減少や、維持管理費の増加等により、経常利益、純利益は減少傾向。
- ・ 今後は事業者のニーズに沿った施設規模の適正化や料金の在り方を検討し、経営改善に努めていく。

令和3年度 公営企業会計決算（水道用水供給事業）

◎純利益 21億6千3百万円（給水収益は0.02%増加。維持管理費は増加したが、黒字を確保）

業務概要

河川表流水（荒川・利根川水系）を水源として、県内5つの浄水場から水道事業者55団体（58市町）へ水道用水を供給。

○実績給水量 6億3,518万m³

（前年度 6億3,506万m³ +0.02%）

○料金単価 61円78銭 /m³

○企業債残高 1,078億9千8百万円（前年度比 △5.6%）

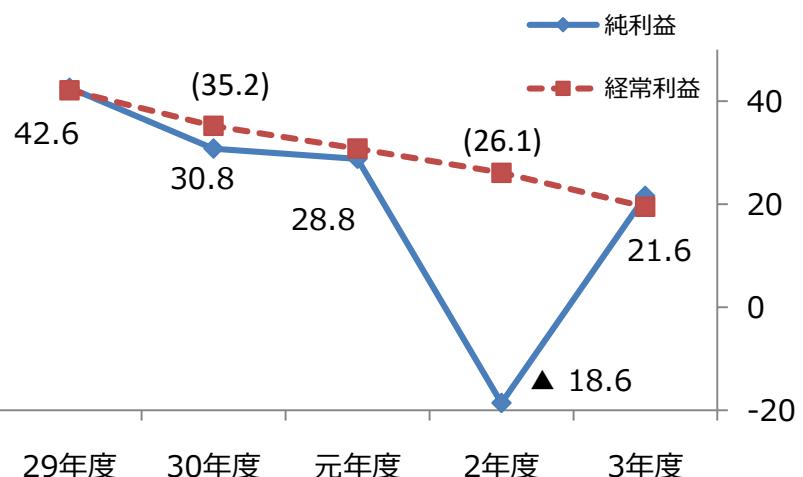
決算概要

単位：百万円

	3年度	2年度	増減額	増減率(%)
事業収益 (うち給水収益)	44,413 (39,241)	49,879 (39,234)	△5,466 (7)	△11.0 (0.02)
事業費用	42,250	51,742	△9,492	△18.3
純利益(△は純損失)	2,163	△1,863	4,026	—
うち経常利益	1,951	2,608	△657	△25.2

- 令和3年度は、修繕費の増加や原油価格の上昇に伴う動力費の増加等により、経常利益は6億5千7百万円減少した。

純利益及び経常利益の推移（単位：億円）



- 施設の老朽化に伴う修繕費や薬品費等の維持管理費の増加により、純利益、経常利益は減少傾向。
- 安全・安心で良質な水の供給のため、高度浄水処理の導入など必要な投資を行いながら、コスト縮減にも努めていく。

令和3年度 公営企業会計決算（地域整備事業）

◎純利益 1億5百万円（産業団地の分譲収益は減少したが、黒字を確保）

業務概要

地域経済の活性化や雇用機会の拡大などを目的に、産業団地等を造成。

○事業実施地区（8地区）

- ①松伏・田島地区 ②川越増形地区 ③行田富士見地区
- ④嵐山花見台地区 ⑤富士見上南畠地区 ⑥鴻巣箕田地区
- ⑦寄居桜沢地区 ⑧羽生上岩瀬地区

決算概要

単位：百万円

	3年度	2年度	増減額	増減率(%)
事業収益 (うち分譲収益)	4,378	14,474	△10,096	△69.8
	3,525	13,570	△10,045	△74.0
事業費用	4,273	12,876	△8,603	△66.8
純利益	105	1,598	△1,493	△93.4
うち経常利益	232	1,527	△1,295	△84.8

- ・ 令和3年度は、完成した産業団地がなかったため、分譲収益が減少し、純利益は14億9千3百万円減少した。

○団地別分譲収益

団地名	分譲収益	分譲区画
草加柿木	22億5千5百万円	3区画
本庄いまい台※	11億2千万円	3区画
秩父みどりが丘※	1億5千万円	1区画

※ 本庄いまい台(H9完成)及び秩父みどりが丘(H8完成)については、貸付契約していた区画の一部をR4.2月に分譲した。

○産業団地貸付収益

4億2千5百万円
6団地22社（分譲後※20社） 48.7ha（分譲後※43.3ha）

○ゴルフ場施設貸付収益

吉見、大麻生ゴルフ場 3億3千2百万円

純利益及び経常利益の推移（単位：億円）

